

はい・〇    どちらともいえない・△    いいえ・×

	チェック項目	〇	△	×	改善目標・工夫している点など
環境整備・体制整備	1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	4			利用者に心地よくお過ごしいただけるよう整理整頓していく。
	2 職員の配置数は適切であるか	4			配置基準(10:2)よりも多くのスタッフを配置している。
	3 事業所の設備等について、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4			施設内は段差のない構造として、また、視覚情報の伝達を配慮している。
	4 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっており、子どもの活動に合わせた空間となっているか	4			感染防止対策にも努めている。
業務内容	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			会議・ミーティングで業務改善を行っている。
	6 保護者向け評価表を活用する等により、アンケートを実施して保護者の意向を把握し、業務改善につなげているか	4			保護者アンケートの意見をスタッフ間で共有し、可能な限り業務改善をしていく。
	7 この自己評価の結果を踏まえ、その結果による支援の質の評価及び改善の内容をホームページ等で公開しているか	4			ハッピーテラスのホームページにて公開している。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3		第三者評価は行ってないが、必要性に応じて実施する。
	9 職員の資質向上を行うために研修の機会を確保しているか	1	3		社内研修を行い、外部研修についても参加したスタッフがまとめた資料等で社内共有している。
適切な支援の提供	10 アセスメントを行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し、児童発達支援計画を作成しているか	4			保護者にアセスメントを行い、関係機関からの情報を得て課題などを個別支援計画に反映している。
	11 子どもの適応行動の状況を図るため、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2		体験や見学などでアセスメントシートを用い、関係機関と共有している。
	12 支援計画には、ガイドラインの「発達支援」、「家族支援」「地域支援」で示す内容から適切に選択され、設定されているか	2	2		ガイドラインの内容を把握し、支援計画を作成している。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4			支援計画を基に療育トレーニングの考案をしている。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	2		利用者の担当スタッフが立案し、他スタッフと共有しながら活動している。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			固定化しないプログラムで課題に合わせた活動をしている。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜、組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4			個別と集団の活動を支援で取り入れ、その活動の評価を次の個別支援計画に組み合わせながら作成している。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合わせし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2		その日に通所する利用者や、活動内容の確認・役割等を担当スタッフで確認している。
	18 支援終了後には職員で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	3	1		支援後に記録を行いながら、利用者の発達状況や気づきをフィードバックしている。
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1		個々の課題に応じた内容を入力システムに記録し、改善に努めている。
	20 定期的モニタリングを実施し、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1		定期的支援計画の見直し、改善を行っている。
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			サービス担当者会議には児発管が出席し、必要に応じて担当スタッフも同席している。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援をおこなっているか	3	1		定期的に関係機関に訪問し、利用者の施設の状況など、共有しながら連携している。
23 移行支援として、保育所や子ども園、幼稚園、支援学校等との間で支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	1	3		保護者からのニーズを鑑み、必要に応じて共有していく。	

はい・〇    どちらともいえない・△    いいえ・×

適切な支援の提供	24	移行支援として、小学校や特別支援学校との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	4		定期的な訪問時に、学校と保護者の了解を得て、情報の共有を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	専門機関の研修に参加しているが、個別的な助言については、保護者より伝達していただいている。
	26	保育所や認定こども園、幼稚園の施設との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	積極的な活動を設けていないが、保護者ニーズで必要あれば、機会を検討していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	行政が主催の協議会には参加しているが、外部には参加していないため、検討していく。
	28	日ごろから、子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		通所毎にフィードバックを行う時間を設け、保護者と課題について共通理解をしている。
	29	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対しペアレントトレーニング等の支援を行っているか	4		現在はペアレントトレーニングを行っていないが、必要あれば検討していく。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		契約する際に説明を行い、確認している。
	31	ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び、作成した支援計画の説明を行い、保護者の同意を得ているか	4		ガイドラインに沿って作成した支援計画の同意を得ている。
	32	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1	通所毎に子育ての悩みに応じ、必要あれば専門職に相談して保護者に伝達している。
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	保護者アンケートの中で必要性を把握しながら、保護者会を検討していく。
	34	子どもや保護者からの相談や、申入れについて、対応体制を整備し迅速かつ適切に対応しているか	4		適時対応し、体制を整備しながら適切に対応している。
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		毎月、定期的に施設の行事や活動内容を掲載した会報を配布し、情報を発信している。
	36	個人情報に十分注意しているか	3	1	資料・データについては厳重に保管し、スタッフ雇用の際も誓約を交わしている。
	37	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		意思疎通を行い、情報伝達の配慮を行っている。
	38	事業所の行事等に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	地域住民を招待することは行っていないが、必要があれば保護者の意向を踏まえ検討する。
非常時等の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	4		マニュアルを作成し、定期的に勉強会で周知している。
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出、その他必要な訓練を行っているか	3	1	9月・3月に避難訓練を行い、保護者にも周知している。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		保護者からのアセスメントで把握している。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		ヒヤリハットを作成し、外部の事例も会議で共有している。
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	3	1	委員会を設置し、定期的な内部研修を実施している。
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえでサービス計画に記載しているか	3	1	該当の利用者には、事前説明した保護者の了解を十分に得たうえで行うよう研修を実施しており、支援計画の記載にも全スタッフに周知している。